

コスモス ニュースレター EMC & 安全

Cosmos Newsletter on EMC & Safety

発行日 2016-01-01

No. 72

株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation
〒516-2102 三重県度会郡度会町大野木 3571 番地 2

本社・大野木事業所

<http://www.safetyweb.co.jp/>

記事の配列は、概ね、国際規格を最初におき、米、欧、オセアニア、アジアの順です。

コスモス ニュースレター EMC & 安全

目次

エグゼクティブサマリー Executive Summary	2
IEC: 規格解説: CISPR 32 Ed. 2.0 (2015-03) マルチメディア機器 - エミッション要求(1/2)	3
IEC: 新規格リスト	8
ISO: 新規格リスト	10
国際テーマ: 極めて重要な変更を伴う新しいアルゼンチンの規則	12
国際テーマ: インド: 製品登録制度 (CRS) 追加品目の延期	13
国際テーマ: コスモス・ニュースから各国認証関連情報を再掲	13
USA: FCC: KDB: SAR 値は使用者マニュアルに記載されなければならないか?	14
USA: FCC: KDB: 電話端末機器 (TTE) の認可手順と、TCB の認定手順は?	14
USA: FCC: Part 15: 5GHz 帯 U-NII 機器の使用を許可するための委員会規則の改正	15
USA: CPSC: Philips Lighting 社、欠陥ランプに関する報告違反	16
USA: FDA: 電動医療機器の電磁両立性適合主張を裏付けるための情報ガイダンス文書	17
USA: DOE: 省エネプログラム: 最近の連邦官報による通知	18
USA: ANSI/UL: 新規格リスト	18
USA: IEEE: 新規格リスト	20
カナダ: 妨害引き起し機器規格 ICES-005, Issue4, 照明機器 発行	20
カナダ: DC-01 — 端末機器の適合宣言及び登録の手順 発行	21
カナダ: CB-02 — 無線機器の証明機関 (CB) 認証基準、及び管理及び運用要求事項	21
EU: 適合性評価及びマネジメントシステム、個人防護器具等の整合規格リスト更新	23
EU: 新指令 (LVD, EMC, RED) の適用に関するガイダンス	23
EU: ETSI ワークショップ: ETSI への要望書 M-536 (新 RED 関連): 2015/11	26
EU: 低電圧指令、旧から 新 2014/35/EU への移行に関するガイダンス文書 (続報)	28
EU: LVD: 通知機関の役割は 2016/04/20 から、完全になくなる	30
EU: 玩具安全指令への修正: 化学物質に関する安全要求事項	30
EU: CENELEC: 新規格リスト	31
EU: ETSI: 新規格リスト	34
ニュージーランド: 短距離デバイス - 利用可能 900MHz スペクトラムの拡大	35
中国: CQC: 車載電子製品の CQC マーク認証 (申請カテゴリ: 001044)	35
中国: CQC: 電気自動車用モーターとそのコントローラーの CQC マーク認証	36
中国: CQC: 高周波冷陰極管放電灯 (ネオン灯) 用電子インバータ及び変換器	36
中国: CQC: 蛍光灯用スターター製品の任意安全認証での新版規格の実施	36
中国: CQC: 紫外線殺菌ランプの任意認証に実施する新版規格と認証規則の改訂通知	37
中国: CQC: 継電保護タイプ製品の安全認証規則改訂に関する通知	37
中国: CQC: 母線トランッキングシステム (母線路) 製品の強制性認証の実施	37
中国: CQC: 照明機器の強制性製品認証実施細則改訂に関する通知	38
中国: 新規格リスト	38
台湾: 新規格リスト	39
韓国: 電磁両立性試験方法 (エミッション、イミュニティ試験) 正式発効	39
韓国: 電波法施行令第 67 条の 2 の規定による電磁両立性基準	40
韓国: 無線設備の安全施設基準の一部改正 (案) 行政予告	40
総務省: IEC: 情報通信技術分科会配付資料: CISPR における最近の審議状況 (2/2)	41
総務省: ワイヤレス電力伝送システムの高周波出力の測定方法の一部を改正する告示案	43
総務省: IEC: 情報通信審議会 情報通信技術分科会 (第 114 回) 配付資料・CISPR 32 等	43
総務省: 国際電気通信連合 (ITU) 2015 年世界無線通信会議 (WRC-15) の結果	44
経済産業省: 試買テストの結果報告 平成 26 年度	44
環境省: 国連気候変動枠組条約第 21 回締約国会議 (COP21) の結果について	44
ちょっといっぱく: 小クイズコーナー ケニア PVoC による適合証明書申請時の言語	13
コスモス・コーポレーション: 自動車部品の耐久試験についてのご案内	22
社長の独り言	45



IEC: 規格解説: CISPR 32 Ed. 2.0 (2015-03) マルチメディア機器 エミッション要求(1/2)

- CISPR 32 Ed. 2.0 マルチメディア機器の電磁両立性 エミッション要求事項が 2015-03 付で発行された。本ニュースレターでは 2015/7 月号で長部邦弘氏による解説を報告した。本稿では、さらに詳しい内容報告を行おうとするものである。前版からの主な変更点を中心に、解説する。又今回変更はなかったが本規格の主要点である事項についても、若干触れている。
- 本第 2 版、2012 年発行の第 1 版をキャンセルし置き換える。本版は技術的改定からなる。本版は、前版に比し以下の重要な技術的変更を含む:
 - a) FAR(完全無反射室 6 面吸収体室)使用に関する追加的要求事項,
 - b) 家庭用衛星受信システムの屋外ユニットに対する追加的要求事項,
 - c) GTEM 及び RVC に関係する新規の情動的付属文書を追加,
 - d) MME(マルチメディア機器)の試験を改善するよう加えられた多くの改善維持事項。

USA: FCC: KDB: SAR 値は使用者マニュアルに記載されなければならないか?

- FCC は SAR の値が使用者マニュアルに記載されることを要求するか?
>>>> 取扱説明書または操作説明書における SAR 値の表示は任意である。

USA: FDA: 電動医療機器の電磁両立性適合主張を裏付けるための情報ガイダンス文書

- 米国食品医薬品局 (FDA) は、2015 年 11 月 2 日付け発行のドラフトガイダンス文書において、医療機器の市販前届出 (premarket notification) 時に、電動医療機器 (electrically-powered medical device) の電磁両立性 (EMC) の適合主張を裏付けるために提供すべき情報を提示した。

EU: 新指令 (LVD, EMCD, RED)の適用に関するガイダンス

- 本ガイダンス文書は、電気セクターの新指令、即ち、RED (指令 2014/53/EU)、新 LVD (指令 2014/35/EU)、及び新 EMCD (指令 2014/30/EU)に対する、適用の日、及びその移行期間 (もしあれば) に関するガイダンスを提供

EU: ETSI ワークショップ: ETSI への要望書 M - 536 (新 RED 関連): 2015/11

- 無線機器指令 (RED) 2014/53/EU は、2011 年に n 6/6/13 以降廃止される 無線および電気通信端末機器指令 (RTTED) 1999/5/EC を、置き換え、2016/6/13 から適用される
- RED 管轄下での規格化作業要請 M/536 が、発行された。下掲の整合規格は 2016/3/15 までに発行予定: •音声/TV 放送受信機、及び受信オンリー機器でない機器の受信機特性、• 9 kHz まですでに運転動作する無線機器、•無線測位機器

総務省: IEC: 情報通信技術分科会配付資料: CISPR における最近の審議状況 (2/2)

総務省: 国際電気通信連合(ITU) 2015 年世界無線通信会議(WRC-15)の結果

- 主な審議結果: IMT への周波数帯の追加特定、衛星を活用した無人航空機システム導入のための周波数分配、自動運転の実用化を加速する 79GHz 帯レーダへの周波数分配 等

社長の独り言

2016 年 1 月 1 日
濱口 慶一

皆様あけましておめでとうございます。
健やかな良い新年をお迎えのことと思います。

今年は、伊勢地方は伊勢志摩サミットの開催で、地域の名も上がり観光客の増加が期待できる年となりそうで、また、NHK の朝ドラの「あさがきた」の三井家の発祥地の松阪も観光客の注目になりつつあるように感じます。

弊社も、今年 29 期を 6 月 30 日で終え、30 期を今年後半に迎える事ができます。これもひとえに皆様の温かいご支援のお陰と、全社員、深く感謝しております。そして皆様方のご期待に応えられる組織であるよう、全力で対応させて頂きたいと思います。

三十年間、お客様と共に培ってきた製品安全規格上での色々なノウハウを通して、業界では最先端の技術を身につけることができましたと思います。これからはその技術を基に、スタッフをできる限り関係諸団体に派遣して、新しい規格の作成や改訂の情報の入手にも積極的に活動させていきたいと考えていますので、お客様の所属される協会や団体で、加入の可能性がありましたら是非お誘い下さい。

今年初頭から、コスモスは今までも一部のお客様に販売してきた、コスモス独自の製品安全マークの「CSC マーク」の販売に力を入れていきます。CSC マークを単に製品安全マークとしてだけでなく、EMC での評価、無線機器での評価、医療機器としての評価に広げてまいります。

Certified: M



JIS T 0601-1:2015

CSC マークの例（医療機器の場合）

製品の単なる評価に終わらず、生産工場の品質管理確認設備、場合により製品の同一性などを確認させていただくシステムになります。費用はかかりますが評価機関にて確認された製品が正しく継続して製造されているかを確認しますので、工場側で部品が変更されてしまった、金型を変更されたなどの事故は最小限に出来ると思います。是非、CSC マークの使用のご検討をお願いいたします。

今年も、皆様方に幸多き事と御健勝を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

● ニュースレターの内容

本誌は、EMC、安全、及び省エネ (EMC, Safety and Energy Conservation) 分野に係り、世界の主要機関/地域により実施されかつ電気電子製品デバイスに適合が求められている規格/法規制について、その関連情報を、お届けいたします。

重要情報を幅広く調査、収集、かつ、要約して掲載し、当該分野の最新情報、潮流をすばやく捉えることができるようにいたします。情報源を明示しますので、貴殿の関心により、更に深い調査が可能です。

本誌は各国への技術法規適合製品を試験 認証 開発 管理される部門の方にとり必読の内容です。

- 対象機関/地域: IEC 等国際機関、並びに、FCC, UL を含む米国、EU, CENELEC, CEN を含む欧州、その他オセアニア、及び日本を含むアジアの各地域

- 情報源: カバー対象の機関、地域の Web site、或は情報サービス。又、ご協力のご同意を頂いた日本国内及び中国・韓国・台湾などの当該分野権威者から提供された情報。

● 本誌購読のお申し込み方法

コスモス・コーポレーション 業務推進部まで sales@cosmos-corp.com
Tel 0598-30-5225 Fax 0598-30-5571

- 発行: 年間 11 回発行。各号 A4 版、40 ページ前後。

- 価格: 各号 2,000 円 (年間購読の場合 1 年 11,000 円)(消費税込)

● 本誌の内容案内、ご購入案内は、<http://www.safetyweb.co.jp/services/other/publication/>

本誌の記事が正確であるよう最大の努力を払っておりますが、間違いが含まれていることがあるかもしれません。本情報をご使用になられる場合はご自身でもう一度ご確認ください。

株式会社コスモス・コーポレーションは、下記 Web site の運営体からそれぞれ個別の条件の下、Web 情報の引用、転載につき許可を頂いております。翻訳転載された記事の著作権は原著権者に属します。本誌掲載記事の無断転載を禁じます。本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。

国際機関	IEC: International Electro technical Commission	国際電気標準会議
米州	A2LA: American Association for Laboratory Accreditation	米国試験所認定協会
	ANSI: American National Standards Institute	米国規格協会
	FCC: Federal Communications Commission	連邦通信委員会
	IEEE: Institute of Electric and Electronics Engineers	米国電気電子学会
	CSA: Canadian Standards Association	カナダ規格協会
欧州	CENELEC: European Committee for Electro technical Standardization	欧州電気技術標準化委員会
	ECO : European Communications Office	欧州通信オフィス
	ETSI: European Telecommunications Standards Institute	欧州電気通信標準協会
	EU/EC: European Union/European Commission	欧州連合/欧州委員会
オセアニア	ACMA: Australian Communications and Media Authority	オーストラリア通信/メディア局
	NZ: New Zealand Government Radio Spectrum Management	ニュージーランド政府 RSM
アジア	BSMI: Bureau of Standards, Metrology & Inspection	台湾經濟部標準檢驗局
	CNS: Chinese National Standards Online Service	台湾中国国家規格検索システム
日本	METI: Ministry of Economy, Trade and Industry	経済産業省
	MIC: Ministry of Internal Affairs and Communications	総務省
	NPB: National Printing Bureau	独立行政法人国立印刷局
	VCCI: Voluntary Control Council for Interference	一般財団法人 VCCI 協会

Cosmos Corporation is granted the copyright authorization for the reproduction of the Web site information from the above listed organizations with the individual condition. Further use, modification, redistribution of the information on the Cosmos Newsletter on EMC & Safety is strictly prohibited.

コスモス ニュースレター EMC &安全 (Cosmos Newsletter on EMC & Safety) 2016-01-01 (No. 72)

発行所: 株式会社コスモス・コーポレーション 松阪事業所 <http://www.safetyweb.co.jp/>

〒515-1104 三重県松阪市桂瀬町 718 番地

発行人: 濱口慶一

編集人: 倉品光雄 iNARTE 認定 Certified EMC Engineer (EMC-002315-NE)

© 2016 株式会社コスモス・コーポレーション Cosmos Corporation

本誌の複製、再配布は電子的なものを含み禁じます。